

「川南町包括施設管理業務に係る第2回サウンディング型市場調査」結果概要

川南町 財政課

1 趣旨

川南町では、公共施設の安全性とサービス品質の向上を図るため、民間事業者のノウハウを活用した包括施設管理業務の導入を検討しています。

対象は町内の61施設で、このうち40施設は現在、19種類の保守点検業務を委託している施設です。残る21施設は保守点検業務の対象外ですが、修繕業務および巡回点検の対象として、40施設とあわせて一体的に管理することを想定しています。

今回、これらの施設を対象に、1件あたり200万円以下の修繕業務を含めた包括施設管理業務の導入可能性についてお伺いしました。

2 実施概要

- (1) 実施日 令和7年10月27日(月)、10月30日(木)
- (2) 参加者 2者
- (3) 意見交換の概要

テーマ	意見の概要
スケジュール	<ul style="list-style-type: none">・ 妥当・ 債務負担行為について、議会での承認をいただけるかどうかが懸念材料
業務量・業務内容の妥当性	<ul style="list-style-type: none">・ 対応可能・ 業務量増加は事業費増加するため、応分のマネジメント経費増額も必要
巡回点検頻度	<ul style="list-style-type: none">・ 公募時の評価に公平性が担保されるため、あらかじめ仕様で決めたほうがよい
年度途中からの事業開始について	<ul style="list-style-type: none">・ 対応可能
共通データ仕様について	<ul style="list-style-type: none">・ 確実なデータ引継ぎを条件に付すなど、実態に即した公正かつ不都合の生じない形としてはどうか
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 精算方式を明記したほうがよい・ 受託者担当者については、人員に限りがあるため、条件の緩和を検討してはどうか・ リスク分担表について検討すべき・ コールセンターについては、労働環境と費用対効果の点から導入を検討されてはどうか・ 庁舎の有人警備については、コンプライアンスの点から仕様の見直しも視野に検討をしてはどうか

3 今後の方針

- (1) 仕様書内容等の見直し

今回いただいた御意見を参考に、さらに仕様内容等を修正します。

- (2) 町議会対応

町議会12月議会に向け補正予算案（債務負担行為）を準備します。